

近隣空間における余暇活動の発生特性

日大生産工 (院) ○久保 京介
日大生産工 北野 幸樹

1 はじめに

本研究は、近隣空間において地域居住者が日常的に行っている余暇活動の発生特性に視座をおき、近隣空間における余暇活動とその受け皿となる空間・施設の相補関係に関する基礎的知見を得ることを目的としている。

本稿では、地域居住者が行う余暇活動の発生特性について、時間的・空間的側面から捉えることにより、その傾向的特性を考察する。

2 調査対象地域（図1）

幕張ベイタウン（千葉県美浜区打瀬）を含む幕張地域であり、東京都心及び新東京空港までのアクセスに至便性を持ち、東京湾外の埋立地に居住環境と都市デザインを備えた新しい住宅都市を目指し形成された、沿道中庭型の集合住宅群であり、余暇関連施設・空間も充実しており、居住開始から20年が経過し一連のまちづくりは最終段階を迎えている。



図 1 調査対象地域

3 調査方法（表1）

幕張ベイタウン居住者を対象にアンケート調査（2016年7月～8月、幕張ベイタウン及び周辺部）を実施した。調査概要を表1に示す。アンケート調査は調査対象地域内で余暇時間に行われる種々の活動内容、施設利用の実態（目的・頻度・人数・内容等）について、居住者に

対する直接対面による聞き取りを行い、年齢、性別、活動項目^{注1)}ごとに整理した。

表1 アンケート調査概要

	年齢層	男性		女性	
		平日	休日	平日	休日
調査対象者数 (人)	7～12歳	11	11	10	10
	13～18歳	10	10	12	12
	19～24歳	10	10	14	14
	25～29歳	10	10	10	10
	30～34歳	10	10	10	10
	35～39歳	9	9	11	11
	40～44歳	10	10	13	13
	45～49歳	10	10	13	13
	50～54歳	10	10	14	14
	55～59歳	10	10	10	10
	60～64歳	10	10	10	10
	65歳以上	10	10	13	13
	小計	120	120	140	140
合計	240	240	280	280	

4 余暇活動頻度と施設利用距離の関係性

年齢層別・活動分類別に余暇活動頻度と施設利用距離を、男性・女性、平日・休日、現在行われている活動・今後行いたい活動の項目毎に整理した。

4-1 年齢層別での余暇活動頻度と施設利用距離（図2）

男性の現在行われている活動として平日において7-12歳、13-18歳、25-29歳の施設利用距離が長く、余暇活動頻度は低い傾向が見られた。休日においては60-64歳、65歳の余暇活動頻度が多く、施設利用距離が短い傾向が見られた。女性の現在行われている活動においては60-64歳、65歳の余暇活動頻度が平日・休日ともに多く施設利用距離が短い傾向が見られた。

男性の今後行いたい活動として平日・休日ともに7-12歳、13-18歳が余暇活動頻度月15回内、施設利用距離1000m圏内で行える余暇空間が必要であることが判明した。女性の今後行いたい活動として平日・休日ともに60-64歳、65歳が余暇活動頻度月15回内、施設利用距離1000m圏内で行える余暇空間が必要であることが判明した。

4-2 活動分類別での余暇活動頻度と施設利用距離（図3）

男性の現在行われている活動として平日・休日ともにスポーツ、教養・文化の余暇活動頻度

が多い傾向が見られた。女性の現在行われている活動として男性と同様に平日・休日においてスポーツ、教養・文化の余暇活動頻度が多い傾向が見られた。

男性の今後行いたい活動として平日・休日ともにスポーツ、ショッピングが余暇活動頻度月15回内、施設利用距離1000m圏内で行える余暇空間が必要であることが判明した。女性の今後行いたい活動として、平日・休日ともに飲食が余暇活動頻度月5回内、施設利用距離1000m圏内で行える余暇空間が必要であることが判明した。

5 余暇活動時間量と施設利用距離の関係性

年齢層別・活動分類別に余暇活動時間量と施設利用距離を男性・女性、平日・休日現在行われている活動・今後行いたい活動毎に整理した。

5-1 年齢層別での余暇活動時間量と施設利用距離（図4）

男性の現在行われている活動として平日・休

日ともに7-12歳、13-18歳、60-64歳、65歳-の余暇活動時間量が高い傾向が見られた。女性の現在行っている活動として平日・休日とも7-12歳、13-18歳の余暇活動時間量が高い傾向が見られた。

男性の今後行いたい活動は、平日・休日ともにスポーツ、飲食の活動時間量が高く、1000m圏内に余暇空間が必要であることが判明した。女性の今後行いたい活動は、飲食において平日休日において1000m圏内に飲食関連の余暇空間が必要であることが判明した。

5-2 活動項目別での余暇活動時間量と施設利用距離（図5）

男性の現在行われている活動として、平日・休日ともにスポーツ観戦が施設利用距離と余暇活動時間量が高い傾向が見られた。女性の現在行われている活動として平日・休日ともに教養・文化が余暇活動時間量と施設利用距離が高い傾向がみられた。男性の今後行いたい活動として平日・休日ともに100m圏内に120分内ス

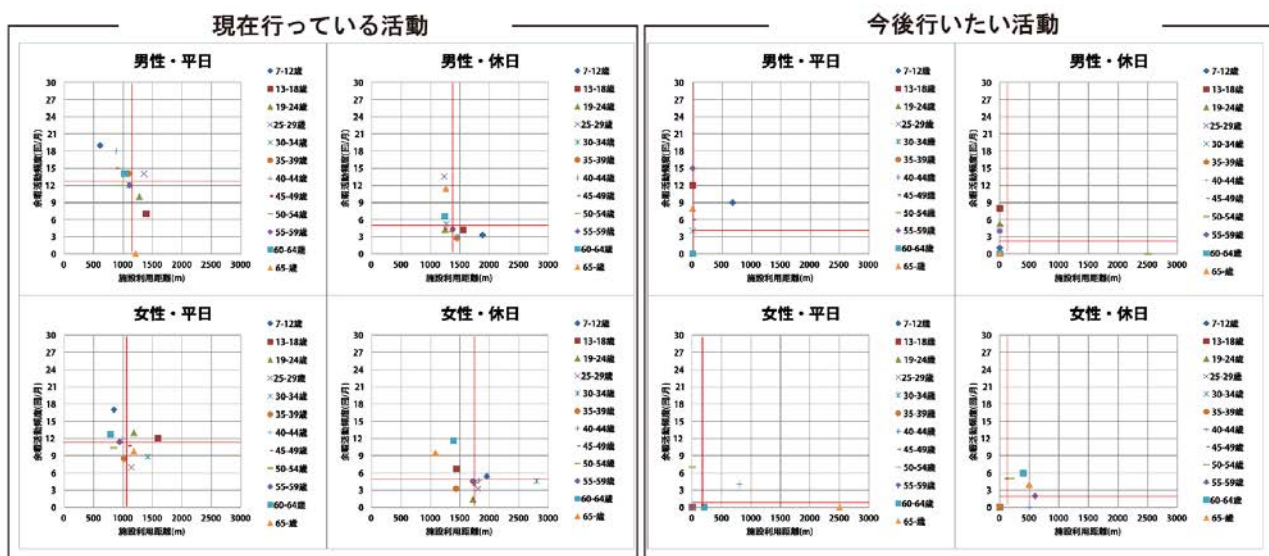


図2 近隣空間における余暇活動頻度と施設利用距離（年齢層別）

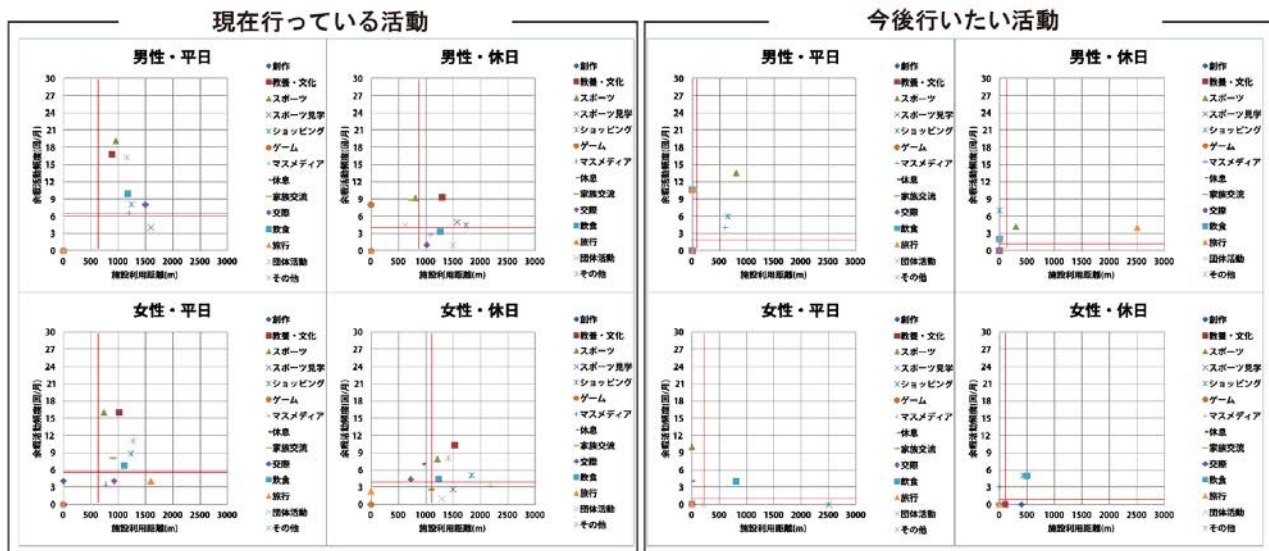


図3 近隣空間における余暇活動頻度と施設利用距離（活動分類別）

スポーツが行える余暇空間が必要であることが判明した。女性の今後行いたい活動として平日、休日ともに1000m圏内に90分内、飲食が行える余暇空間が必要であることが判明した。

6 余暇活動時間量と施設利用頻度の関係性

年齢層別・活動分類別に余暇活動時間量と施設利用頻度を、男性・女性、平日・休日、現在行われている活動・今後行いたい活動毎に整理した。

6-1 年齢層別での余暇活動時間量と施設利用距離（図6）

男性の現在行われている活動として、平日・休日ともに65歳以上が、余暇活動時間量が長く、施設利用頻度が多い傾向がみられた。女性の現在行われている活動の余暇活動として平日・休日共に40-44歳、45-49歳、50-54歳の余暇活動時間量が長く施設利用頻度が多い傾向が見られた。男性の今後行いたい活動として、30-34

歳が平日、休日ともに余暇活動時間量120分内で活動頻度が6回以内と多い傾向が見られた。女性の今後女性の今後行いたい活動として、平日、休日ともに50-55歳と60-64歳において余暇活動時間量120分内で活動頻度が9回以内と高い傾向が見られた。

6-2 活動項目別での余暇活動時間量と施設利用頻度（図7）

男性の現在行われている活動として平日・休日ともにスポーツ、教養・文化関連の余暇活動時間量、施設利用頻度が多い傾向が見られた。女性の現在行われている活動として平日、休日ともに男性同様にスポーツ、教養・文化の余暇活動時間量が長く、施設利用頻度が多い傾向が見られた。

男性の今後行いたい活動として平日、休日ともに施設利用頻度15回内、余暇活動時間量120分内で行えるスポーツ、飲食の余暇空間が必要であることが判明した。女性の今後行いたい活

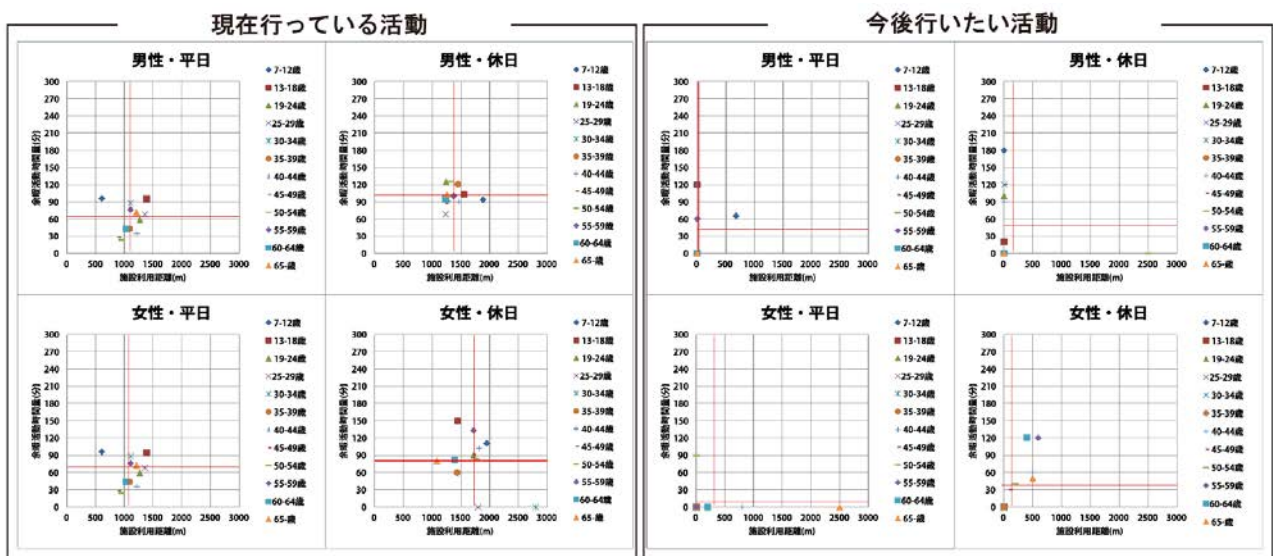


図4 近隣空間における余暇活動時間量と施設利用距離（年齢層別）

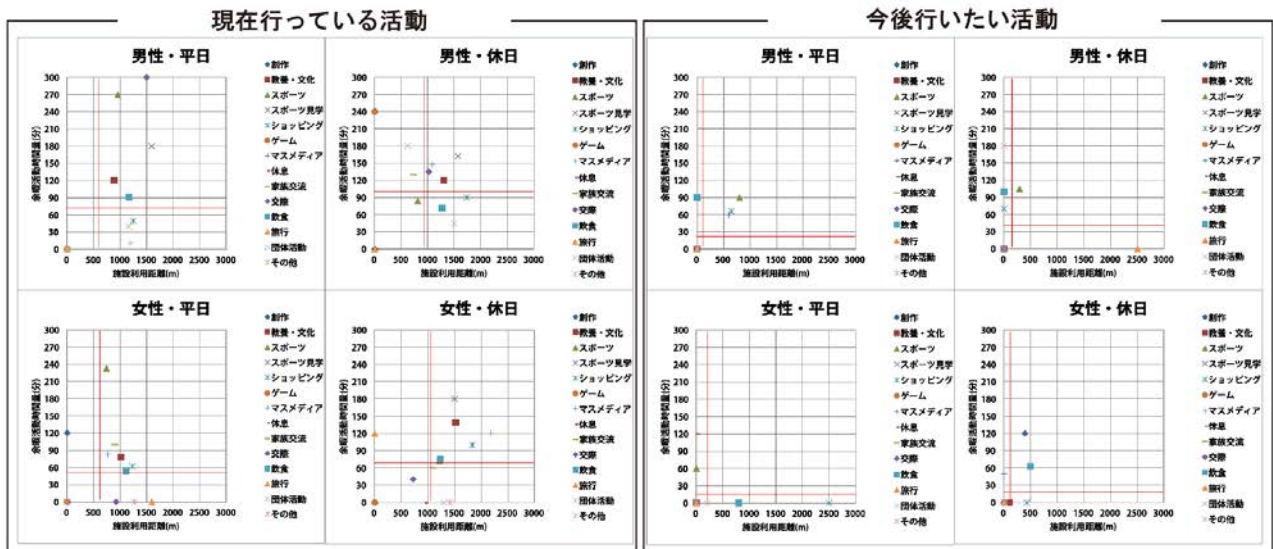


図5 近隣空間における余暇活動時間量と施設利用距離（活動分類別）

動は施設利用頻度9回内、余暇活動時間量120分内で行える飲食、ショッピングが行える余暇空間が必要であることが判明した。

7 まとめ

年齢層別における現在行われている活動において7-12歳、13-18歳、50歳以上の施設利用頻度多く、施設利用距離が短い傾向にあることから、身近な空間で多くの活動が行われている。活動分類別における現在行われている活動において、スポーツ、ショッピング、教養・文化が施設利用距離、施設利用頻度、余暇活動時間量が高いことから、近隣空間の活動空間にひろがりが見られ、多くの活動が行われている。

年齢層別における今後行いたい活動として、50歳以上が1000m圏内に余暇関連施設が必要であることが判明した。活動分類別における今後行いたい活動において飲食、スポーツ関連の余暇空間が必要であることが判明した。これらのことより幕張ベイタウンには、日常的な活動

の受け皿となる余暇空間が充実しており、加えて近隣空間において、多くの活動を継続して行う志向が顕在していると考えられる。

注

注1) 余暇活動調査から得られた13分類・72項目の余暇活動を以下に示す。

活動	施設	施設
1. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	26. 公園・緑地
2. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	27. 公園・緑地
3. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	28. 公園・緑地
4. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	29. 公園・緑地
5. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	30. 公園・緑地
6. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	31. 公園・緑地
7. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	32. 公園・緑地
8. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	33. 公園・緑地
9. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	34. 公園・緑地
10. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	35. 公園・緑地
11. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	36. 公園・緑地
12. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	37. 公園・緑地
13. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	38. 公園・緑地
14. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	39. 公園・緑地
15. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	40. 公園・緑地
16. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	41. 公園・緑地
17. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	42. 公園・緑地
18. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	43. 公園・緑地
19. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	44. 公園・緑地
20. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	45. 公園・緑地
21. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	46. 公園・緑地
22. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	47. 公園・緑地
23. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	48. 公園・緑地
24. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	49. 公園・緑地
25. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	50. 公園・緑地
26. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	51. 公園・緑地
27. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	52. 公園・緑地
28. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	53. 公園・緑地
29. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	54. 公園・緑地
30. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	55. 公園・緑地
31. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	56. 公園・緑地
32. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	57. 公園・緑地
33. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	58. 公園・緑地
34. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	59. 公園・緑地
35. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	60. 公園・緑地
36. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	61. 公園・緑地
37. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	62. 公園・緑地
38. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	63. 公園・緑地
39. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	64. 公園・緑地
40. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	65. 公園・緑地
41. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	66. 公園・緑地
42. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	67. 公園・緑地
43. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	68. 公園・緑地
44. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	69. 公園・緑地
45. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	70. 公園・緑地
46. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	71. 公園・緑地
47. 散歩・ウォーキング	公園・緑地	72. 公園・緑地

本研究に関連する既発表論文

- 1) 北野幸樹、川岸梅和:近隣空間における余暇活動の動向に関する研究 その7、日本建築学会学術講演梗概集(北海道)、pp.701-702、2013.8
- 2) 北野幸樹、久保京介:近隣空間における余暇活動の動向に関する研究 その8、日本建築学会学術講演梗概集(福岡)、pp.219-220、2016.8

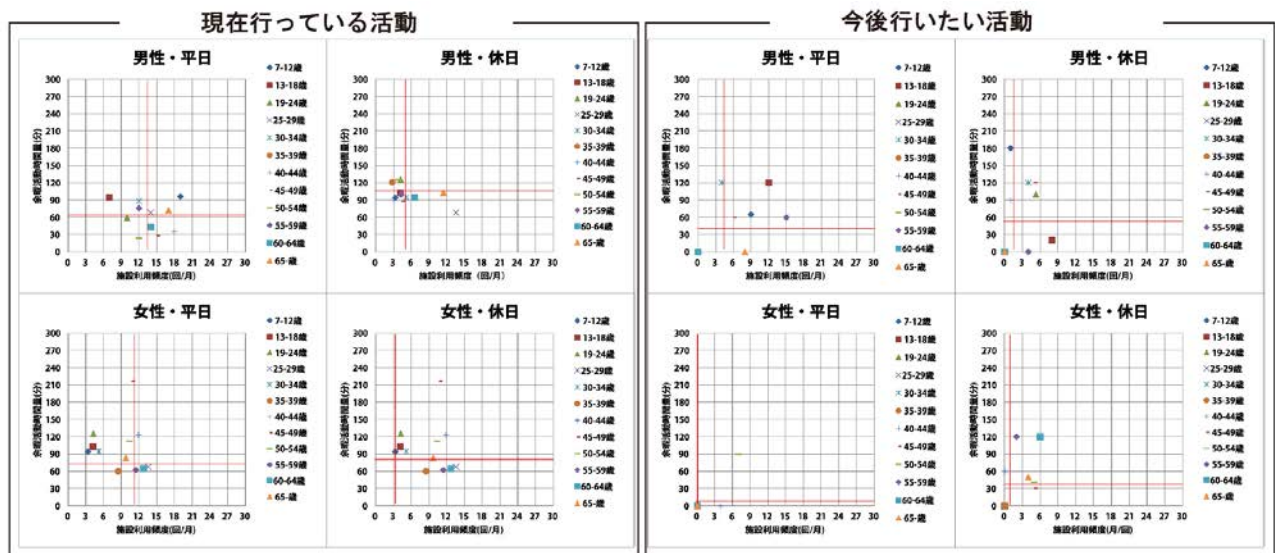


図6 近隣空間における余暇活動時間量と施設利用頻度(年齢層別)

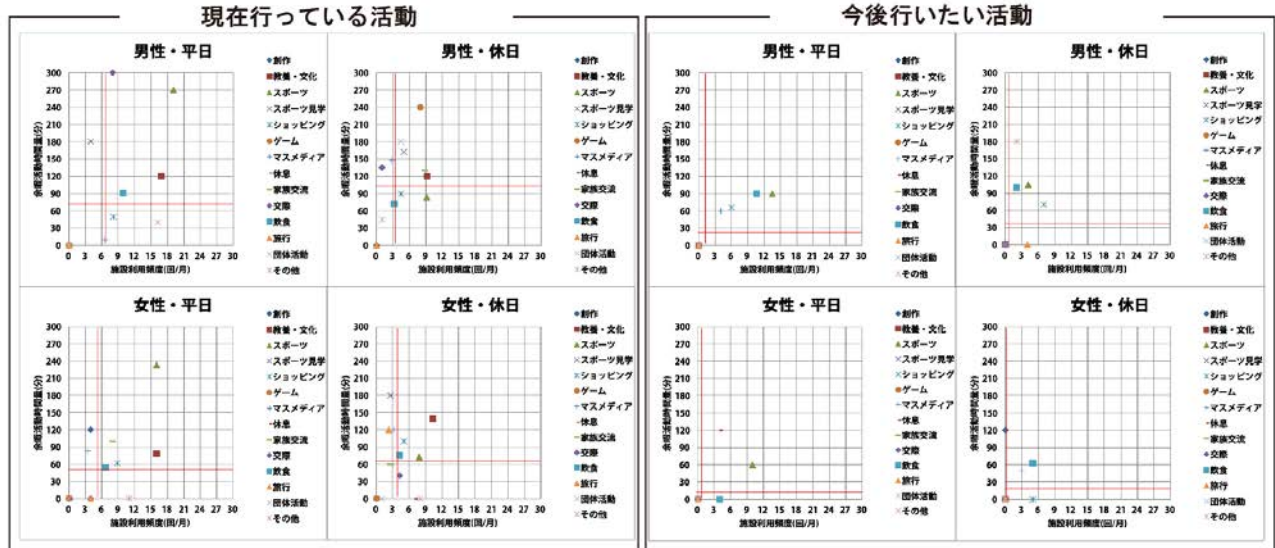


図7 近隣空間における余暇活動時間量と施設利用頻度(活動分類別)